

～ 笑顔いっぱい かがやく湯江っ子のために ～

# フルパワー



島原市立湯江小学校  
学校だより No.4  
令和8年6月1日(月)  
文責：校長 板倉 英史

## 最後まで一致団結 全力を出し切った運動会！

24日(日)心配された天気も、子どもたちの願いが通じたのか、さわやかな五月晴れのもと、湯江小春季運動会を開催することができました。

今年の湯江小学校の運動会スローガンは、『最後まであきらめず、一致団結!! 笑顔でフルパワー!!』でした。このスローガンの



言葉のとおり、全校児童全員が心を一つにし、最後まで全力を尽くそうとする姿が輝いた運動会でした。特に、応援合戦では、6年生や応援リーダーが中心となり、下級生に応援歌や振りつけを教え、自らがお手本となってそれぞれの組を引っ張りました。赤組、白組どちらも工夫を凝らし、元気いっぱい迫力のある応援合戦でした。

競技や演技では、これまでの練習の成果を十分に出し切り、どの種目でも子どもたちの笑顔がはじける運動会になりました。すばらしい湯江小の子どもたちです。一人一人の一生懸命でひたむきな姿がたくさん感動を与え、自分も友だちも、そして、周りの人たちも笑顔いっぱいにしていました。今回の運動会での学びを他の学習や活動につなげ、さらにレベルアップできるように学校全体でがんばってまいります。



## ご協力に感謝いたします！

保護者の皆様には、地区のテント設営、当日の準備・後片づけなど、最後までご協力いただきありがとうございました。学校のテントや机、いすの片づけまでご協力いただき大変助かりました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 輝きました！ 6年生の活躍

小学校最後の運動会となった6年生。本番に向けて、特別な思いをもって取り組みました。応援合戦をはじめ、最高学年としての力、リーダーシップを「頼れる姿」として発揮しました。練習の時から、下級生に、「6年生、すごい！」と思わせるような頑張りを見せてくれました。競技の部の優勝は白組。応援合戦では、どちらも見応えと迫力があり、団結賞は赤組でした。限られた時間の中、これほどまでの応援に仕上げることができたのは、さすが湯江小の6年生です。応援リーダーだけでなく、一人一人が自分の役割と責任を果たし、みんなが助け合う姿は大変すばらしかったです。

開閉開式では、代表の子どもたちがそれぞれの役割を堂々と果たしてくれました。6年生のこの姿は、下級生に「あこがられる姿」として受け継がれていきます。今後の6年生のさらなる成長が楽しみです。



### 児童代表の言葉

六年 荒木 霸王

みなさん、今日の運動会はどうでしたか？

ぼくたちは、今日の運動会に向けて『最後まであきらめず、一致団結！笑顔でフルパワー！』のローガンのもと、毎日練習をがんばってきました。

一年生にとっては初めての運動会、六年生にとっては最後の運動会でした。一年生から六年生まで心を一つにして取り組んだ応援合戦、あきらめずに最後まで頑張った演技や競技など、どの学年も一生懸命頑張っていました。

ぼくたち六年生は、この運動会を通して、自分たちだけのことでなく下級生や全体のことを考えて動く難しさを感じましたが、みんなと相談し合い、乗り越えたことで、協力する力や最後までやり抜く力がつきました。

会場に来てくださった、家族、地域の皆さん、今日はぼくたち湯江っ子のために心温まるご声援を送っていただき、ありがとうございます。その声援が力となり、最後まで頑張ることができました。

全校のみなさん、この運動会をやり遂げた自信とよい思い出を胸に、これからも笑顔でフルパワー！で前進していきますよう！

